

2019年3月8日

法人化のご報告

「一般社団法人日本医療バランスト・スコアカード研究学会」

上記が正式名称となります。

理事長 高橋淑郎

本学会は、2003年10月16日に聖路加国際病院にて学会設立のプレス発表を行い、40人を超える報道の方々のご出席を得ました。同年11月22日に東京銀座三笠会館にて日本医療バランスト・スコアカード研究学会の起人会を開催しました。そこで私が会長（当時）に選出された次第です。これにより正式に任意団体として「日本医療バランスト・スコアカード研究学会」が誕生しました。

2004年1月10日に東京の市ヶ谷にあります日本大学会館にて、第1回日本医療バランスト・スコアカード研究学会学術総会を開催し、Duke大学病院とToronto大学からゲストスピーカーをお招きし、500名を超える参加者で白熱した議論を展開しました。さらに、同日、第1回の理事会、評議員会も開催されました。これが任意団体としての「日本医療バランスト・スコアカード研究学会」の活動の第一歩でした。

その後、学術総会も着実に開催され、今年で第17回大会を迎えるまでに発展してきました。また、HBSC導入ワークショップも、出張ワークショップも皆様方の好評を得てきました。さらに、毎年行っている基礎理論講座、テーマ別の事例検討会であるBSCフォーラムも毎年多くの参加を得てきました。また、日本医療BSC研究学会認定指導者も50人を超え、それぞれが現場で活躍しています。

そこで学会をより社会のものとするべく、任意団体としての「日本医療バランスト・スコアカード研究学会」を、**2019年3月7日に「一般社団法人日本医療バランスト・スコアカード研究学会」と法人化しました。**

これも会員の皆様の御尽力の賜物と感謝申し上げます。今後とも、多くの皆様と共に医療や福祉におけるBSCのより一層の発展に努力してまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。